

目標
 行政組織においても福祉と保健・医療の情報やサービスの総合化と再構築を図るとともに、必要に応じてサービスと組織の統合を検討します。
 ボランティア活動の支援や新しい市民組織との協働による地域福祉の充実を図るとともに、行政と民間組織・団体等との役割分担を明確にしながら、多様な供給主体によるサービスの充実を図ります。
 ノーマライゼーションの理念の定着に努めるとともに、都市空間のバリアフリー化を進め、人にやさしいまちづくりを推進します。

施策の方向

- 1 コミュニティ活動の充実と支援
- 2 コミュニティ施設の充実と利用の促進
- 3 青少年の健全育成



各施策の基本計画（平成10～19年度）の目標達成状況

1 コミュニティ活動の充実と支援

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
ボランティア情報提供者数（人・団体）	（平成10年度） 2,309人・団体	（平成19年度） 3,657人・団体	（平成19年度） 6,525人・団体	目標を178%達成しました。

指標名の定義：社会福祉協議会によるボランティア活動情報を希望のうえ提供された個人・団体の計

2 コミュニティ施設の充実と利用の促進

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
センター化整備率（%）	（平成10年度） 70%	（平成19年度） 10センター	（平成19年度） 9センター	目標を90%達成しました。
地域センター利用者数（人）	（平成10年度） 539,067人	（平成19年度） 774,000人	（平成19年度） 813,380人	目標を105%達成しました。

指標名の定義：区内10特別出張所館内における区民センターの整備（着工）された率
 地域センターの年間利用者総数

3 青少年の健全育成

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
各年度拠点児童館中高生利用者数比較（%）	（10年度） 100%	（19年度） 314%	（19年度） 1,121%	477%

指標名の定義：10年度を100%としたときの各年度拠点児童館中高生利用者数割合

これまでの主な取り組み

1・2地域におけるコミュニティ活動の核となる地域センターが7地区から9地区に増加し、施設の充実が図られました。また、すべての管理運営委員会を地域センターの指定管理者とし、主体的な事業計画によって利用の拡大を図ることができる制度に移行しました。センター祭りや地域誌の発行等のコミュニティ事業を指定管理者事業と位置づけたことにより、管理運営委員会の創意工夫でコミュニティ活動の拡充も進みました。さらに、10地区における地区協議会の設立により、区民の区政参画及び地域課題解決の場を拡大し、コミュニティ活動を支える場と機会の充実を図ることができました。

3青少年の健全育成に向けて、町会・青少年団体・PTAなどで組織している、地区青少年委員会を中心とした健全育成活動への支援を行い、地域の小中学生を対象とした、様々な事業を実施しました。また交流の場や居場所づくりに向け、児童館において、中高生の利用時間延長、中高生専用スペースの設置と利用に向けてのワークショップ開催など、利用しやすい環境整備を行いました。

スペースの関係で施策の方向は番号のみとしています。

評価

1 コミュニティ活動の充実と支援
 地域におけるコミュニティ活動は、9地区の地域センター管理運営委員会や10地区の地区協議会などにより充実させることができました。今後、地域センター設立当初からの管理運営委員会と設立3年目を迎える地区協議会が、合同役員会等のような試みを通して連携した活動を推進していくことが求められています。

2 コミュニティ施設の充実と利用の促進
 10年間に地域センターが2地区で建設され、9地区において施設の充実が図られました。21年度には戸塚地区に設置され、すべての地区で整備されます。今後は、利用の促進を図る工夫が必要です。
 この項目は新宿区総合計画の「-2コミュニティの活性化と地域自治を推進するまち」に引き継いで取り組んでいきます。

3 青少年の健全育成
 青少年の健やかな成長と活動を目的とし、地域主体での事業実施を支援することにより、地域環境の整備に寄与することができました。また児童館において、中高生の健全な居場所の提供と自主性や主体性をいかした活動への支援や、職員による相談への対応などを行うことにより、青少年の健全育成に寄与することができたと評価します。

施策の方向の目標達成状況

1 コミュニティ活動の充実と支援 (138ページ)

指標名		定義		目標水準		
協働カレッジの開催		協働カレッジの受講終了者人数		(平成19年度) 年度に (100人) の水準達成		
公募制自主事業数		自主事業の数		(平成19年度) 年度に (20件) の水準達成		
事業参加者数		自主事業参加者数		(平成19年度) 年度に (6,855人) の水準達成		
施策の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
施策 成果 指標	目標値1	人	100.00	100.00	100.00	
	実績1	人	37.00	88.00	68.00	
	目標達成率1 = /	%	37.00	88.00	68.00	
	目標値2	件	20.00	20.00	20.00	
	実績2	件	11.00	32.00	39.00	
	目標達成率2 = /	%	55.00	160.00	195.00	
	目標値3	人	6,855.00	6,855.00	6,855.00	
	実績3	人	5,085.00	15,034.00	20,041.00	
	目標達成率3 = /	%	74.18	219.31	292.36	

2 コミュニティ施設の充実と利用の促進 (140ページ)

指標名		定義		目標水準		
地域センター整備達成数		10特別出張所で地域センター化された数		(平成21年度) 年度に (10センター) の水準達成		
地域センター利用率		地域センター利用率		(平成21年度) 年度に (70%) の水準達成		
地域の検討会(四谷ひろば運営協議会準備委員会)の設置・開催		平成19年度 5回開催		(平成19年度) 年度に (5回) の水準達成		
施策の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
施策 成果 指標	目標値1	センター	10.00	10.00	10.00	
	実績1	センター	8.00	8.00	9.00	
	目標達成率1 = /	%	80.00	80.00	90.00	
	目標値2	%	70.00	70.00	70.00	
	実績2	%	66.50	66.00	60.83	
	目標達成率2 = /	%	95.00	94.29	86.90	
	目標値3	回	6.00	6.00	5.00	
	実績3	回	6.00	6.00	5.00	
	目標達成率3 = /	%	100.00	100.00	100.00	

3 青少年の健全育成

第四次実施計画期間に実施計画事業がなく施策評価を行っていないため、資料はありません。